

当社単独決算における経常損益・四半期純損益の変動要因

○ 平成28年3月期第2四半期（累計）実績（対前年同期比較）

(億円)

	28年3月期第2四半期 実績 ①	27年3月期第2四半期 実績 ②	増 減 ①-②
売 上 高	3,280	3,056	223
営 業 損 益	197	24	172
経 常 損 益	129	△ 41	170
四 半 期 純 損 益	129	148	△ 18

【経常損益の変動要因】

(億円)

好 転 要 因		悪 化 要 因	
■ 昨年11月から実施した電気料金の値上げによる増収	404	■ 燃料価格の低下による燃料費調整額の減	240
■ 燃料価格の低下による燃料費の減	244	■ 販売電力量の減少による売上高の減	132
■ 販売電力量の減少による燃料費の減	94	■ 海外炭火力発電所稼働減による燃料費の増	88
		■ 修繕費の増 (経年化対策工事の増 など)	52
		■ その他 (・固定資産税の増 ・退職給与金の数理計算上の差異償却増 など)	60
差し引き 170億円 好転			

【四半期純損益の変動要因】

(億円)

好 転 要 因		悪 化 要 因	
■ 経常損益の好転	170	■ 湯水準備金の引当・取り崩し	189
		（・昨年4月に引当金を 全額取り崩した反動(△193 → -) 193 ・前年同期の湯水準備金引当の反動(4 → -) △4	
差し引き 18億円 減少			